



どじょうのささやき

55号 2014.6月

発行 丸永建設株式会社

〒692-0023 島根県安来市黒井町1895-3

フリーダイヤル 0120-976-510
FAX (0854) 23-2348

「今もやるでしょ？」
春から初夏へ向かう季節になり、多くの皆さまからお声がけをいただい
ております。お待たせしました。今年も日程が決定いたしましたのでお知
らせします。皆さまの参加申し込みをお待ちしています。

たのしみましょう!! 恒例 地引網

6/28 (SAT)



年々参加者が増えている「地引き網」。揚がる魚は年によって様々ですが、お客様やお友達、協力会社の皆さん、丸永建設社員が一堂に会して楽しむイベントとして定着してきました。



海で食べるスイカは
美味しいよ。

※申し込み無しの当日
参加はできませんので
ご注意下さい。必ず丸
永建設までお申し込
み、お問い合わせ下さい。

~地引網参加要項~

日程 ◇ 2014年6月28日(土)午前6時現地集合

会場 ◇ 弓ヶ浜(丸合夜見店付近) 参加費 ◇ 無料

申込締め切り 6月20日(金)

【お問い合わせ・お申し込みは】

丸永建設 0120-976-510 まで

※会場周辺は遊泳禁止区域で
す。安全には十分気をつけて
楽しいひとときを過ごしまし
ょ。

ず会場までお越し下さいま
せ。

なお、今年も魚さばきに自
信のある、片つ端から魚をシ
ゴしてくださる方を大募集し
ています。参加申し込みをい
ただけると喜びます。(包丁
はこちらで準備いたします。)
当日は小雨決行。とりあえ
ず会場までお越し下さいま
せ。

大漁ならば言うことなしで
すが、仮にそうでなくとも大
丈夫なように準備する予定に
しています。お友達も誘って、
どうぞご参加下さい。新鮮な
魚介類やバーベキューに舌鼓
を打ちながら、楽しい夏のイ
ベントに致しましょう。



川や海を蘇生するパワーがある
EM団子ってなに？

EM(有用微生物群)を、泥や土と一緒に練り込み、団子にして、発酵・乾燥させたEM団子。

汚泥(ヘドロ)のたまつた川・海、湖沼・干潟などに投げ入れると、EM(有用微生物群)が定着します。その結果、EMなどの有用な微生物が増え、ヘドロを徐々に分解し、砂地化し、豊かな生態系を蘇らせます。

団子投入の目安

1m

1m

EM団子
1mにつき1個

ヘドロが堆積している川や干潟等に、1mにつき1個を目安に投入してください。

よく『EM菌』と呼ばれます、実は単体の菌ではありません。EMとは複数の有用な微生物を共生させた「有用微生物群」のことです。水質浄化に活用する時にはEMを練り込み十分に発酵させ、乾燥させた「EMだんご」を使います。そしてEMの栄養となる「EM発酵液」を定期的に投入していきます。

活動はボランティアで見返りはありませんが、皆さんがあちらに積極的に参加されているそうです。

一緒に『EM団子』づくりしませんか？



泳げる中海を取り戻しましょう
皆さん一緒に『EM 団子』づくりを
しませんか?
子どもさん連れ大歓迎です。

日 時◇6月7日(土) 9:00~11:30頃
場 所◇安来港（テントが目印）

※少しぐらい汚れてもよい服装でおいで下さい

作った「EM団子」は7月20日(日)7:00より「木戸川」と「前の川」に投入します。(※集合場所は今回と同じです。)

水質浄化に有効とわかり

理のための野焼きができなくなり、市の担当者から相談を受けた際にEMを使って堆肥化をしている宮城県仙台市の方を紹介すると、現地に見学に行かれ、「安来でもやってみよう」ということになりました。

水質浄化に有効とわかり

早速、学校等の奉仕作業などで刈り取った草を集めて堆肥を作り、できた堆肥は欲し

理のための野焼きができなくなり、市の担当者から相談を受けた際にEMを使って堆肥化をしている宮城県仙台市の方を紹介すると、現地に見学に行かれ、「安来でもやってみよう」ということになりました。

安来市から
の相談

「EMを活用しての水質浄化活動のスタートは、安来市に仙台の『草の堆肥化』を紹介したことでした。」

地域の皆さんと一緒に

昔は中海で水泳大会も

「昭和42年頃までは日立が安来港で水泳大会をやっていた。子供の頃は中海で泳いだものだ。だから泳げる安来港にしたいという思いで活動しているんですよ。」メンバーのお一人はおっしゃいます。

先頃も安来港に赤潮が発生していた中海ですが、地道な活動を続けることができればいいになつて行くことでしょう。

昔は中海で水泳大会も

い方がもらいに行くという形で活用していました。

「木戸川」と「前の川」等で

うちに、「E.Mが水質浄化に有効」とわかり、水質浄化の活動にとりくむようになりました。そのことが現在の「育む会」の活動につながっています。

昔は中海で水泳大会も

「昭和42年頃までは日立が安来港で水泳大会をやっていたし子供の頃は中海で泳いだものだ。だから泳げる安来港にしたいという思いで活動して

インタビュー ふるさとを愛する熱い人たち～vol.3～

とりもどそう美しい中海を」が合い言葉
～水は生命の源。「EM だんご」で河川の水質浄化に取り組む～
「EMで自然と生命を育む会」の皆さんに聞く



「前の川」に自治会の皆さんやライオンズクラブの皆さんと『EMだんご』を投入。ヘドロのたまたまた川が「川の底が見え、魚が泳いでいるのが見える」ほどにきれいに。

みんなでじめんじゅく

す。」とのことでした。
最近になつて国会議員の有志で作る「有用微生物利活用推進議員連盟」が発足しました。いままでは地方の活動でしたが、これからは国政レベルでもEMを活用した環境美化が進んでいくことが期待できそうです。

次の世代へ渡せるように

葉に「なにを為すのであれ、
今から七世代後の子供たちへ
の影響を考慮して行われなくな
てはならない。」とあるよう
に、後に続く者達のために、
今、私たちがしないといけな
いことがあります。「私たち
が汚してきた水・川・海をき
れいにしたいと思つていま
す。」と話すメンバーさんの
言葉が印象的でした。

『音お会』や「EM」についてのお問い合わせは
小原 淳男さん
(安来市安来町680-4)
TEL・FAX(共通)
0854(22)4092
まで

EMは汗の臭いなどを分解する力を持つており、災害時や介護の場面で威力を発揮します。これからの季節、発酵液で体を拭くだけで肌がさらさらし、においを抑えます。先の震災の時、学校のプールにEMを活用した水が張つたのがとても役に立つたそうです。

5月3日、4日の2日間、
丸永建設とLOACHで『第
19回やすぎ刃物まつり』に
出店しました。昨年同様天然
木を中心にリフオームの提案
をする展示をしました。好天
にも恵まれ、昔ながらのかき
氷、大麦若葉の豆乳仕立てや
シフォンケーキが好評でした。

広がる『EM』の活用

を中心に多くの市民の皆さん
が参加されて続いています。

「刃物まつり」
に出店しました

『住宅見学会』ぞくぞく計画中♪



暮らしを楽しむ家の丸永建設がお届けする生活空間のご提案



わくわくリフォーム
ビフォーアフター
8月リフォーム見学会

10/10(金)～19(日)
『沢彩住宅祭』に出演！

10月

★「地熱」利用で「快適」な家
完成見学会（沢彩）

★構造見学会（新十神）

8月

★構造見学会（沢彩）

11～12月

★「薪ストーブを囲む二世帯住宅」
完成見学会（新十神）

詳細はHPをクリック！

丸永 安来

検索



【お問い合わせは】

0120-976-510

丸永建設(株)まで。詳細は順次ご案内いたします。

○編集後記○

ついこの間お花見をしたよ
うな気がしていたのにもう六
月。そして「地引き網」のご
案内の季節です。そして梅雨、
そしてあつという間にお祭り
の季節…。早いですね（笑）。
あ、そうそう、今年も恒例
の『夜祭』（八月九日（土）
開催します。もはや安来の風物
詩かも。夕涼みがてら遊びに
来ませんか？丸永の社員総出
で盛り上げます。（あ）

投稿募集のお知らせ

『どじょうのささやき』では、皆様からの投稿を大募集しています。

- 私のこだわり
 - オススメのお店
 - お知恵拝借
 - 山陰の名所レポート
 - 日常の風景
 - お薦めの本
- など、どんな内容でも結構です。なお、掲載させていただく際に若干の加筆・修正等をさせていただく場合がございますのでご了承下さいませ。



送り先 丸永建設株式会社(担当:安達)

ハガキ 〒692-0023 安来市黒井田町1895-3

FAX (0854) 23-2348

e-mail dojyou@marunaga.jp